

【第36回3級（管理業務）実技試験】

（はじめに）

すべての問題文の条件設定において、特に断りのない限り、他に特殊な事情がないものとします。また、各問題の選択枝における条件設定は独立したものと考え、同一問題内における他の選択枝には影響しないものとします。

特に日時の指定のない限り、2020年1月1日現在で施行されている法律等に基づいて解答しなさい。

- 1 自動車メーカーX社の技術者甲は、2020年6月1日に発明Aを完成し、X社は、2020年6月25日午前10時に発明Aについて特許出願Pをした。その後、X社の知的財産部の部員乙は、調査及びヒアリングの結果、次の事実1～3を確認した。

- 事実1 2020年6月10日にドイツで発行された雑誌でわが国では一般に流通していない雑誌において、ドイツ語で、ドイツの自動車メーカーY社の丙によりなされた発明として、発明Aと同一の発明が記載されていた。
- 事実2 2020年6月15日に開かれた国内の展示会において、一般入場者の前で、甲が発明Aについて資料を配付して説明していた。
- 事実3 2020年6月25日午後3時のテレビ放送において、自動車メーカーW社の丁によりなされた発明として、発明Aと同一の発明が国内で紹介されていたことが判明した。

以上を前提として、問1～問6に答えなさい。

問1

事実1に基づいて、特許出願Pに拒絶理由がないと考えられる場合は「○」を、拒絶理由があると考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問2

問1において、拒絶理由がない又は拒絶理由があると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群I】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

問3

事実2に基づいて、特許出願Pに拒絶理由がないと考えられる場合は「○」を、拒絶理由があると考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問4

問3において、拒絶理由がない又は拒絶理由があると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群I】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【第36回3級(管理業務)実技試験】

問5

事実3に基づいて、特許出願Pに拒絶理由がないと考えられる場合は「○」を、拒絶理由があると考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問6

問5において、拒絶理由がない又は拒絶理由があると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群I】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群I】

- ア 特許出願Pに係る発明Aは、新規性を有していないため
- イ 特許出願Pに係る発明Aは、拡大された先願の地位を有しないため
- ウ 特許出願Pに係る発明Aは、新規性を有しているため
- エ 特許出願Pに係る発明Aは、拡大された先願の地位を有するため

【第36回3級(管理業務)実技試験】

2 新進気鋭の画家甲が描いた絵画Aの原作品を、乙は甲から直接購入した。そのことを知った丙は乙に、絵画Aの原作品を、丙が主催する展覧会で一般客を入れて壁に掛けて見せたいと申し入れ、乙の同意を得た。丙は、発言1～3をしている。

発言1 「この展覧会は有料で営利目的なので、絵画Aを客に見せるためには、甲の許諾を得る必要がありますね。」

発言2 「この展覧会場の出口で、絵画Aを含む展示された全絵画作品を印刷して解説を付けた豪華なカタログを、3000円で販売したいと思います。絵画Aを印刷するにあたっては、甲の許諾を得る必要がありますね。」

発言3 「この展覧会終了後には絵画Aを譲って欲しいのですが、甲の許諾を得なくても、絵画Aを譲ってもらうことはできますね。」

以上を前提として、問7～問12に答えなさい。

問7

発言1について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問8

問7において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅱ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群Ⅱ】

- ア 許諾を得なければ上演権の侵害となるため
- イ 許諾を得なければ展示権の侵害となるため
- ウ 許諾を得なくても著作権の侵害とならないため

【第36回3級(管理業務)実技試験】

問9

発言2について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問10

問9において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅲ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群Ⅲ】

- ア 許諾を得なければ複製権の侵害となるため
- イ 複製物を公衆に見せることには著作権の効力が及ばないため
- ウ 著作権は生じているが、その権利が制限されるため

問11

発言3について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問12

問11において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅳ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群Ⅳ】

- ア 許諾を得なければ譲渡権の侵害となるため
- イ 甲の許諾は得られているものと推定されるため
- ウ 丙への譲渡は譲渡権の及ぶ行為ではないため

【第36回3級（管理業務）実技試験】

③ 問13～問26に答えなさい。

問13

家具メーカーX社は、新しく商品開発した複数の開閉可能な扉を備える箆笥（たんす）Aに係る意匠について意匠登録出願を検討している。ア～ウを比較して、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 箆笥Aは、意匠登録出願後すぐに販売を開始する予定なので、意匠登録出願と同時に出願審査請求をする。
- イ 箆笥Aの扉は開閉可能であり、扉が開いた状態と扉が閉まった状態の形態に係る図面をそれぞれ作成して、動的意匠として意匠登録出願する。
- ウ 箆笥Aについて意匠登録出願した場合には、出願日から1年6カ月経過後に出願公開される。

問14

刃物メーカーX社は、指定商品「果物ナイフ、洋食ナイフ」に係る商標権Aを有している。ア～ウを比較して、商標権Aに関して、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 商標権Aが、X社からY社及びZ社に移転され、Y社及びZ社の共有の商標権となった場合、Y社は、Z社の同意を得なくても、商標権Aの持分をW社に譲渡することができる。
- イ X社は、Y社に指定商品「果物ナイフ」に係る商標権Aを、Z社に指定商品「洋食ナイフ」に係る商標権Aを移転することができる。
- ウ 商標権Aに係る登録商標が、文字と記号との結合商標である場合に、Y社に文字に係る商標権を、Z社に記号に係る商標権を移転することができる。

問15

文房具メーカーX社は、特許権P、実用新案権U、商標権Mを有している。X社の知的財産部では、知的財産権に基づいた権利行使について検討している。ア～ウを比較して、X社の知的財産部の部員の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「商標権Mに基づいて差止請求権を行使する場合には、事前に相手方に警告する必要があります。」
- イ 「特許権Pに基づいて差止請求権を行使する場合には、事前に相手方に警告する必要があります。」
- ウ 「実用新案権Uに基づいて差止請求権を行使する場合には、実用新案技術評価書を提示して事前に相手方に警告する必要があります。」

【第36回3級（管理業務）実技試験】

問16

化学品メーカーX社において、特許協力条約（PCT）に基づく国際出願をすることを検討している。ア～ウを比較して、X社の知的財産部の部員の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「国際出願した後、出願人が国内移行手続を行わなくても、各指定国で審査が開始されます。」
- イ 「国際出願した後、優先日から18カ月経過する前であっても、国際公開が行われることがあります。」
- ウ 「国際出願した後、所定の期間内に、国際調査機関に対して国際調査を行うことを請求する必要があります。」

問17

ゲームソフトウェアを開発するX社は、新しく開発したプログラムについて、著作権の登録制度を利用することを検討している。ア～ウを比較して、X社の法務部の部員の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「創作年月日の登録を行うことにより、その日に創作があったものとの推定を受けることができます。」
- イ 「著作権の登録を受けることにより、その登録の日に著作権が発生したものとみなされます。」
- ウ 「著作権の登録を受けることにより、第三者の著作権侵害に対して損害賠償請求をする場合に、損害額の推定規定の適用を受けることができます。」

問18

食器メーカーX社は、コップAに関する意匠登録出願をしたところ、コップAと類似するコップBに係る刊行物を引用した拒絶理由通知を受け、X社の知的財産部の部員甲が権利化の方策を検討している。ア～ウを比較して、甲の考えとして、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 不服審判を請求する。
- イ 意見書を提出する。
- ウ 意匠登録出願を分割する。

【第36回3級（管理業務）実技試験】

問19

出版社X社の営業部の甲と法務部の乙が、著作者について会話をしている。ア～ウを比較して、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 甲 「書籍の奥付などで©マークの表示を見かけることがあります。このマークの意味は何ですか。」  
 乙 「日本が加盟するベルヌ条約では、著作者であると主張するためには、©マークと著作者名を表示しなければならないとされています。その書籍の著作者であることを意味しています。」
- イ 甲 「わが社が出版する小説Aが今度、映画化されることになりました。この場合、映画の著作者は誰になりますか。」  
 乙 「その映画の全体的形成に創作的に寄与した者として、その映画のプロデューサー、映画監督等が著作者になります。」
- ウ 甲 「年末にわが社から出版される漫画Bのポスターの作成を、デザイン会社Y社に依頼することになりました。この場合、ポスターの著作者は誰になりますか。」  
 乙 「デザインを依頼したわが社とポスターを作成するY社の両者が、著作者となります。」

問20

農薬メーカーX社は、除草剤の商品開発を検討している。除草剤の商品名Aについて、先行商標調査をしたところ、Y社が、商品名Aと同一の商標Bについて商標権Cを所有していることが判明した。ア～ウを比較して、X社の知的財産部の部員甲と乙との会話として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 甲 「商標権Cに係る指定商品は、わが社が検討している除草剤とは類似しないものでした。」  
 乙 「それならば、商標権Cの侵害にはなりませんね。」
- イ 甲 「Y社は、指定商品について、商標Bを登録後3年以上ずっと使用していないことがわかりました。」  
 乙 「それならば、不使用取消審判の請求ができますね。」
- ウ 甲 「わが社は、商標権Cに係る商標登録出願前に、商品名Aを付した除草剤について短期間のテスト販売をしていました。」  
 乙 「それならば、Y社から警告を受けた場合でも、先使用权を主張することができますね。」

【第36回3級(管理業務)実技試験】

問21

ア～ウを比較して、特許法上の保護対象として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 自然界に存在する岩石から人為的に抽出した化学物質
- イ 重い荷物を積載しても転ばない自転車の人間による運転方法
- ウ 計算処理を効率的に行うための特殊なコンピュータ言語

問22

甲は、キクの品種Aについての品種登録に関して検討している。ア～ウを比較して、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 甲がした品種登録の出願が拒絶されたので、甲は拒絶査定不服審判を請求することとした。
- イ 甲が品種登録を受けるためには、願書を経済産業大臣に提出する必要がある。
- ウ 甲が品種Aの種苗を譲渡した後でも、品種Aについて出願をして品種登録を受けることができる場合がある。

問23

家具メーカーX社は、椅子Aについて意匠権Dを保有している。Y社が販売している椅子Bが、椅子Aのデザインと類似していることがわかった。X社の知的財産部の部員甲が発言をしている。ア～ウを比較して、甲の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「Y社の行為は意匠権Dの侵害に該当しますが、日本国内で一切販売せず輸出のみを行っている場合には、意匠権Dの侵害に該当せず、損害賠償請求をすることはできません。」
- イ 「意匠権Dに係る意匠登録出願より前にY社が既に椅子Bを販売していた場合には、Y社に対して損害賠償を請求することはできません。」
- ウ 「椅子Aと椅子Bのデザインは全体として極めてよく類似していますが、素材及び色彩が異なる場合には、Y社の行為は意匠権Dを侵害しているとはいえません。」



【第36回3級（管理業務）実技試験】

問24

通信機器メーカーX社の知的財産部の部員は、自社の有するスマートフォンに関する特許権Pについて、Y社とライセンス契約を結ぶことを検討している。ア～ウを比較して、部員の考えとして、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 専用実施権を設定するライセンス契約の場合、特許庁に登録しなければ効力を生じない。
- イ 通常実施権を許諾するライセンス契約の場合、特許庁に登録しなければ効力を生じない。
- ウ 独占的通常実施権を許諾するライセンス契約の場合、特許庁に登録しなければ効力を生じない。

問25

電機メーカーX社において、2019年7月10日に日本で特許出願Pをした発明について、外国での特許出願Qを検討している。ア～ウを比較して、2020年7月1日にしたX社の知的財産部の部員の発言として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「特許出願Pについては、早期公開を請求して既に日本で出願公開されています。特許出願Pに基づいてパリ条約上の優先権を主張して外国に特許出願Qをしても、当該出願公開を理由に新規性を有しない発明として拒絶されることはありません。」
- イ 「特許出願Pについては、出願審査請求をして既に拒絶理由通知を受けています。従って、日本の特許庁で審査が開始された特許出願Pに基づいて、パリ条約上の優先権を主張して外国に特許出願Qをすることはできません。」
- ウ 「パリ条約の優先期間の終了直前ですので、各国毎の出願書類が必要となるパリルートではなく、日本語で出願できる特許協力条約（PCT）による国際出願が適切であると考えます。特許協力条約（PCT）であれば各指定国への翻訳文等の書面の提出は、国際調査報告を受領し検討した後であってもできます。」

問26

時計メーカーX社は、X社が所有する意匠権Aについて、Y社に対してライセンスしている。ア～ウを比較して、X社による実施及びX社から第三者へのライセンスについて、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア X社は、X社がY社へ全範囲を対象とする専用実施権を設定登録した後に、意匠権Aに係る登録意匠に類似する意匠を実施した。
- イ X社は、X社がY社へ通常実施権を許諾した後に、更にW社に通常実施権を許諾した。
- ウ X社は、X社がY社へ通常実施権を許諾した後に、意匠権Aに係る登録意匠を実施した。

【第36回3級(管理業務)実技試験】

4 問27に答えなさい。

問27

甲は、2020年6月15日に特許出願Aをした。特許出願Aについての出願審査請求の最終日が属するのは西暦何年何月か、算用数字で解答用紙に記入しなさい。

5 次の発言は、自動車メーカーX社の知的財産部の部員が、商標の定義、登録要件に関して説明しているものである。問28～問30に答えなさい。

「商標とは、商品又は  を特徴づけて、他者が生産、販売等している他の商品又は  から区別するために用いられる記号やマーク等です。このために、商標登録を受けるための登録要件として、  を有することが求められます。また、商標法は、使用により商標に蓄積された業務上の信用を保護対象としています。そのため、商標登録出願人は、商標登録を受けようとする商標を自己の業務に係る商品又は  について  ことが必要です。」

問28

空欄  に入る最も適切な語句を【語群V】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

問29

空欄  に入る最も適切な語句を【語群V】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

問30

空欄  に入る最も適切な語句を【語群V】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

【語群V】

独創性	デザイン	現実に使用している	
識別力	少なくとも使用する意思を有する	サービス	
宣伝力	イメージ	事業を行っている	

**【第36回知的財産管理技能検定】**

**【3級実技】**

番号 正解

問1 ×

問2 ア

問3 ×

問4 ア

問5 ○

問6 ウ

問7 ×

問8 ウ

問9 ○

問10 ア

問11 ○

問12 ウ

問13 イ

問14 イ

問15 ウ

問16 イ

問17 ア

問18 イ

問19 イ

問20 ウ

問21 ア

問22 ウ

問23 イ

問24 ア

問25 イ

問26 ア

問27 (西暦)2023(年)6(月)

問28 サービス

問29 識別力

問30 少なくとも使用する意思を有する